

振り返りワークショップ

良いチームとは、**真**のチームになれているか。

真のチームは、目標を共有し、相互に頼り合い、定期的に振り返りをしています



小さな改善の積み重ね

強いチームになっていくには、小さな改善を繰り返していく必要があります。方法論やツールを活用し、

定期的なふりかえりを行うことで、チームに改善していく文化をしっかりと定着させていくことができます。

良いチームとは、**真**のチームになれているか。

真のチームは、目標を共有し、相互に頼り合い、定期的に振り返りをしています



小さな改善の積み重ね

この過程を“KPT（ケプト）”
という手法を使ってみましょう

強いチームになっていくには、小さな改善を繰り返していく必要があります。方法論やツールを活用し、定期的なふりかえりを行うことで、チームに改善していく文化をしっかりと定着させていくことができます。



KPT

KPTとは、Keep/Problem/Tryの略で、振り返りのフレームワークです。Keepは「良かった事/今後も続けたい事」Problemは、逆に「うまくいかなかった事」Tryは「次に試してみる事」をあげてProblemの解消を目指します。



「進め方をカイゼンできれば、結果も良くなる」という
考え方で取り組みましょう。

振り返りの心得

人に矛先がいかないようにする。事象を捉えよう。

事実を列挙しよう。そして、できたことを褒め合おう。

「間違い」ではなく、理想と結果との「違い」に注目しよう。

十分振り返ったら、過去ではなく未来へ目を向けよう。

書いたPost-itは、机に貼っていきます。

KPT NAME _____	DATE _____
できたこと・継続すること ①左上にKeep	試してみることに ③右にTry
課題 ②左下にProblem	

※別紙参照

独りで（声を出さずに周りも覗かないで）

「良かったこと」「今後も続けたいこと」を
書き出してください

時間 **5** 分

ヒント

ポストイット1枚に内容は1つ。

チームで「良かったこと」「今後も続けたいこと」について振り返ってください

時間 8 分

ヒント

ポストイット1枚に内容は1つ。出た話題をPost-itにメモしよう。

独りで（声を出さずに周りも覗かないで）

「課題」「うまくいかなかったこと」を
書き出してください

時間 **5** 分

ヒント

ポストイット1枚に内容は1つ。

チームで「課題」「うまくいかなかったこと」
について振り返ってください

時間 8 分

ヒント

ポストイット1枚に内容は1つ。出た話題をPost-itにメモしよう。

今まで話し合った内容と、エンゲージメント
スコアはどう関係していそうか、
話し合ってください

時間 5 分

ヒント

9つのキードライバーの数値も見ながら話し合ってください

独りで（声を出さずに周りも覗かないで）

「良かったこと」を継続し「うまくいかなかったこと」
を解決するアイデアを出そう

時間 5 分

ヒント

ポストイット1枚に内容は1つ。1人10個を目標にしよう。

チームに共有しながら、先ほどの
アイデアをさらに出してください

時間 8 分

ヒント

まずはサッと共有しよう

出したアイデアの中から
声を出さずに、2票分の投票をしてください

時間 2 分

ヒント

実行可能かどうか、効果的かどうかで投票しよう

アイディアの中から、**チーム**で1つ
実行するアクションを決めてください

時間 **3** 分

ヒント

投票数は参考程度にしよう

決まったアクションをチームのwedo※
に入力しましょう

時間 2 分

※wedoとは

“we” 私たちが “do” やるという、アクションを入力できる機能です。

入力することで画面に保存ができ、かつ、できたかどうかを次回のサーベイで回答できます。

<操作方法>

①wevoxにログイン

②自チームのオーバービューの推移の下から入力

どんな**話題**がありましたか、どんな**アクション**に
決めましたか。全体に共有してください

時間 **3** 分
(1分/グループ)



長時間お疲れ様でした！